

INFORMATION



2025年の真宗教団連合法語カレンダーをお配りしています。ご希望の方はご連絡ください。

報恩講 写真館



十一月 同朋会
十一月九日 (第二土曜日)
 午後一時から三時半
 内容 勤行・法話・茶話会
 住職法話 「正信偈」より
 前住職法話 「歎異抄」より
 茶菓代 500円
 どなたでも参加できます。ぜひどうぞ。

今月のことば

自分が
 自分にならな
 だれが
 自分になる
 相田みつを

栃木県足利市出身の詩人、書道家の相田みつをさんの言葉です。絵本『100万回生きたねこ』の猫が100万回生きて100万回死んだけれど、最後の人生にゃん生にうなづいた時、もうけつて生まれ変わることはなかった、という話と重なって感じます。

ぼうもりのひとりごと
 昨年、あるご門徒さんから「報恩講って誰のためにあるんでしょう」という問いをいただいて、今年は準備の時からそのことをずっと考えながらいました。答えはなかなかまとまりませんが、法要の最後に歌った『恩徳讃』がいつもより心に染みました。

ホトトギス



境内の花々